

この説明書に記述した内容は、当社のプリンタ（NEC_MultiImpact_700XA）を基準にしたものであるため、すべてのプリンタに対応したものではありません。

まずは現状のプリンタの設定のまま出力し、印刷結果がずれていた場合は次ページからの内容を参考にしながら印字位置の調整を行ってください。

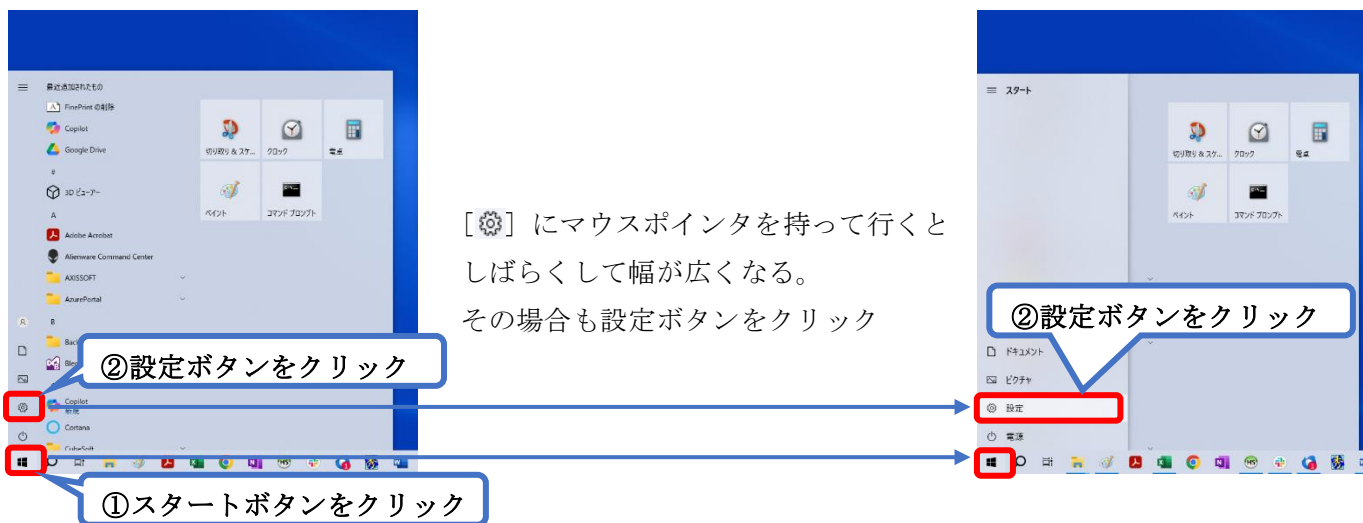
印字の開始位置がずれている場合（一番上、または一番左の項目で確認）は、吸入位置または左トラクタの位置を調整してください。

また、次ページからの設定を行うことで、これまで出力されていた伝票等の印字位置に不具合が出ても、当社は責任を負いませんので、ご了承いただきました上で変更を行ってください。

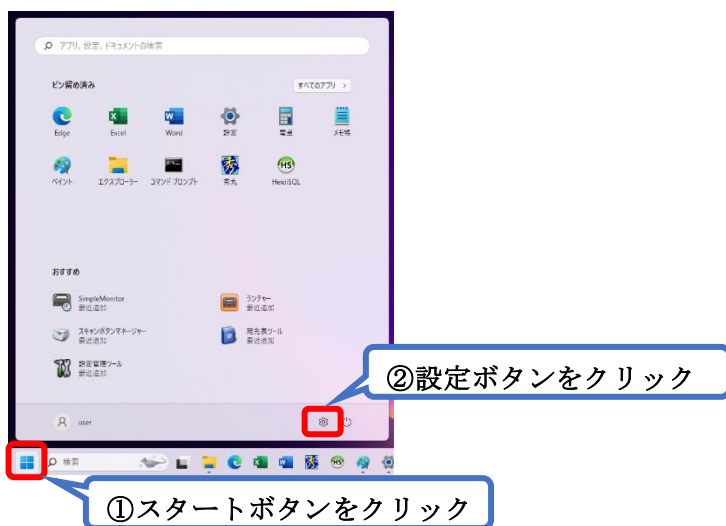
用紙サイズの追加

■スタートボタンをクリックし、「設定」を選択する。

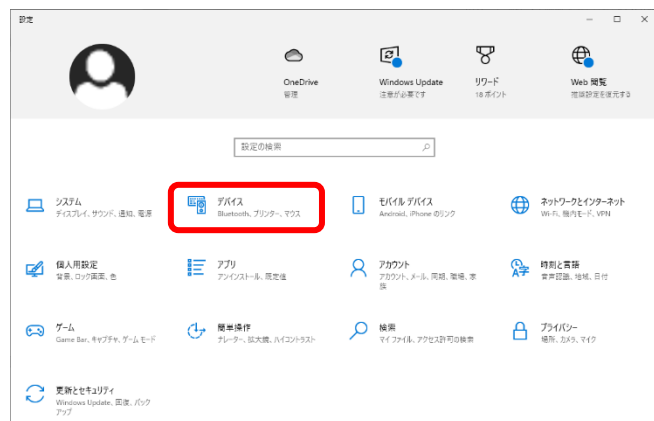
(Windows10 の場合)



(Windows11 の場合)



■設定画面が表示されたら、デバイスをクリックする。



■デバイス画面が表示されたら、「プリンタとスキャナー」を選択する。



■プリンタとスキャナー画面が表示されたら、「プリントサーバープロパティ」をクリックする。



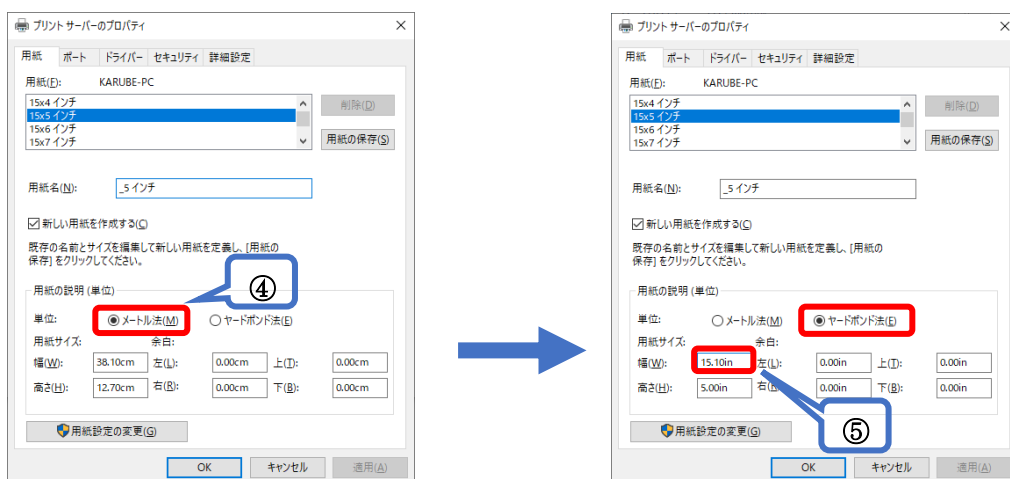
■特定の用紙サイズを追加する。(5 インチ - 納品書用)

- ①「用紙」のリストボックスから「15×5 インチ」を選択する。
- ②「新しい用紙を作成する」をチェックする。
- ③「用紙名」に作成する名称を入力する。

(先頭の文字を記号(“_”や“★”で始めると用紙サイズを見つけやすくなる)



- ④「メートル法」を「ヤードポンド法」に変更する。
- ⑤用紙サイズの幅を「15.00」から「15.10」に変更する。



- ⑥「用紙の保存」ボタンを押下する。
- ⑦「閉じる」ボタンを押下する。



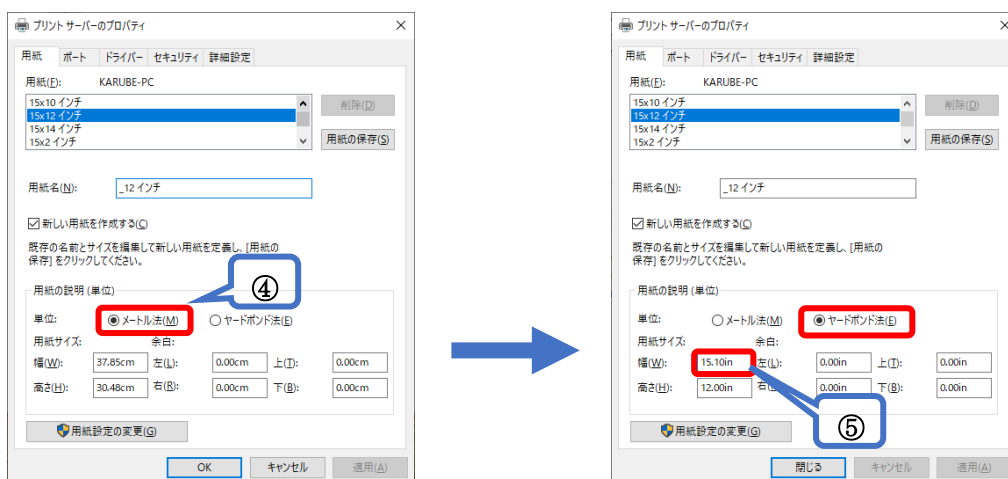
■特定の用紙サイズを追加する。(12 インチ - 納入明細書用)

- ①「用紙」のリストボックスから「15×12 インチ」を選択する。
- ②「新しい用紙を作成する」をチェックする。
- ③「用紙名」に作成する名称を入力する。

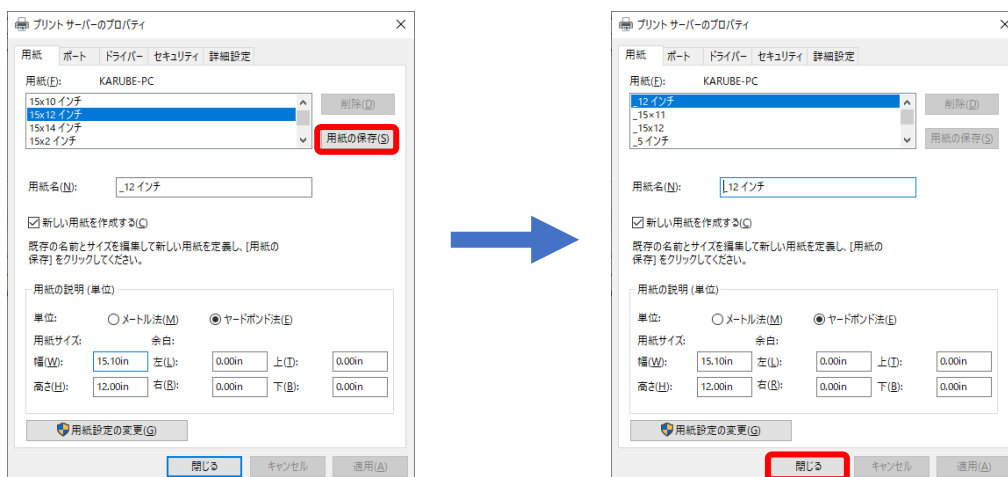
(先頭の文字を記号(“_”や“★”で始めると用紙サイズを見つけやすくなる)



- ④「メートル法」を「ヤードポンド法」に変更する。
- ⑤用紙サイズの幅を「15.00」から「15.10」に変更する。

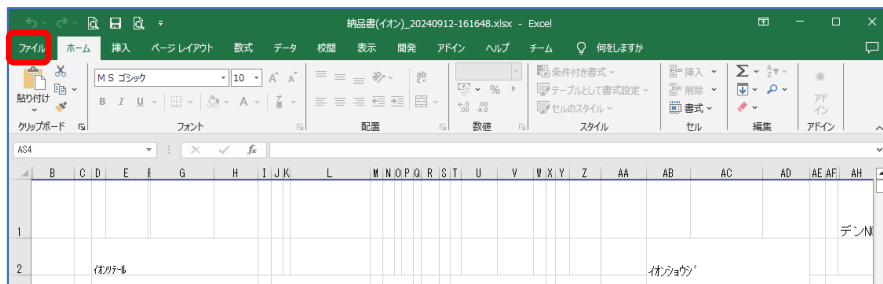


- ⑥「用紙の保存」ボタンを押下する。
- ⑦「閉じる」ボタンを押下する。



印刷時の設定

■印刷用のExcel ファイルを開き、「ファイル」を選択する。

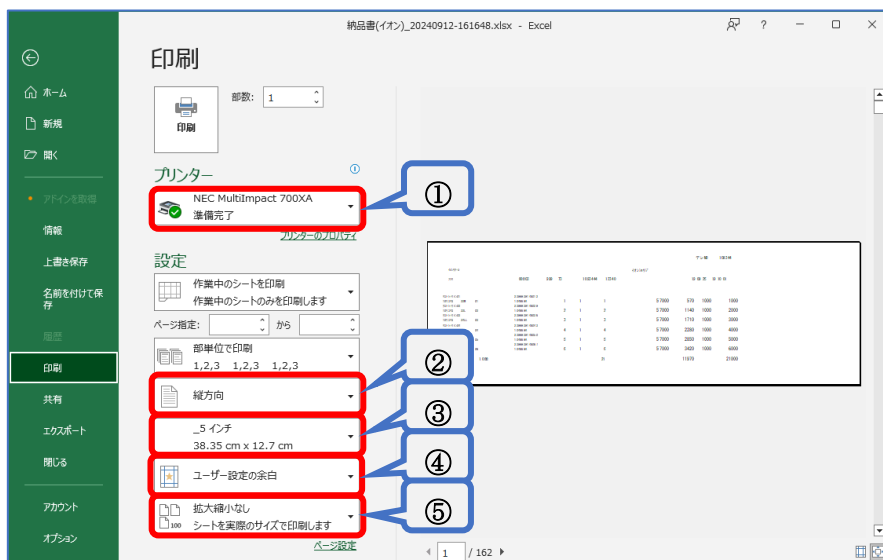


■ファイルメニューで「印刷」を選択する。



■印刷設定を行う。

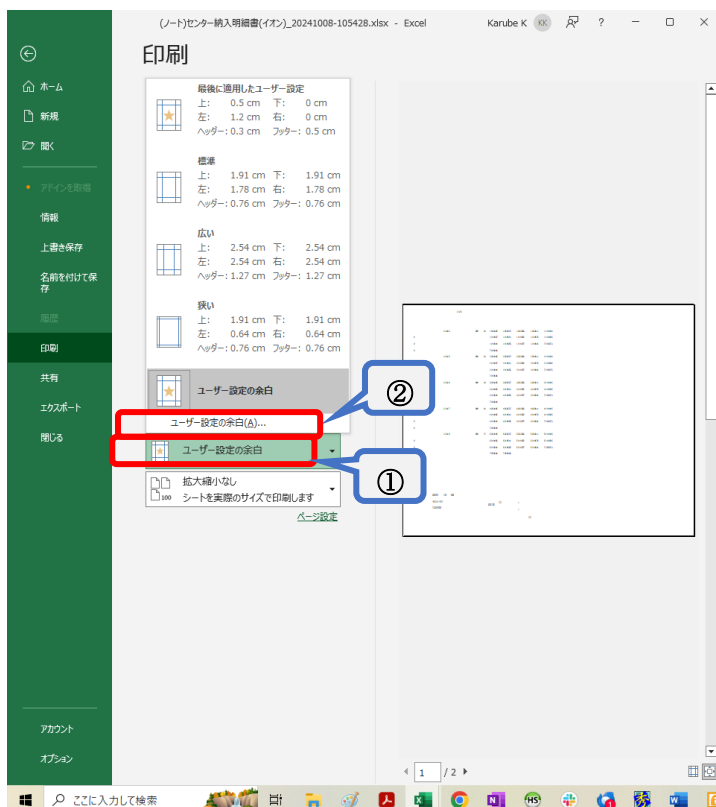
- ①プリンター : ドット(インパクト)プリンタを選択する。
- ②印刷の向き : 「縦方向」を選択する。
- ③用紙サイズ : 用紙サイズを選択する。
 - ・納品書 → 作成して追加した「_5 インチ」
 - ・納入明細書 → 作成して追加した「_12 インチ」
- ④余白 : 「ユーザー設定の余白」を選択する。(※)
- ⑤拡大縮小印刷 : 「拡大縮小なし」を選択する。



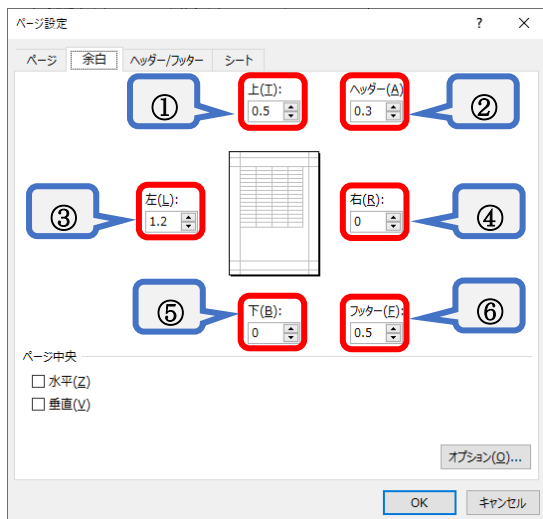
(※)「ユーザー設定の余白」について

以下の手順に沿って、余白の設定値が一致していることを確認する。

- ①「ユーザー設定の余白」をクリックする。
- ②「ユーザー設定の余白(A)…」をクリックする。



ページ設定画面の「余白」タブで各値を確認し、異なる場合は下記の値を入力して「OK」ボタンをクリックする。



- | | |
|---------|-------|
| ①上余白 | : 0.5 |
| ②ヘッダー余白 | : 0.3 |
| ③左余白 | : 1.2 |
| ④右余白 | : 0 |
| ⑤下余白 | : 0 |
| ⑥フッター余白 | : 0.5 |

■給紙方法で「フロントトラクタ(余白0)」が選択されていることを確認する。

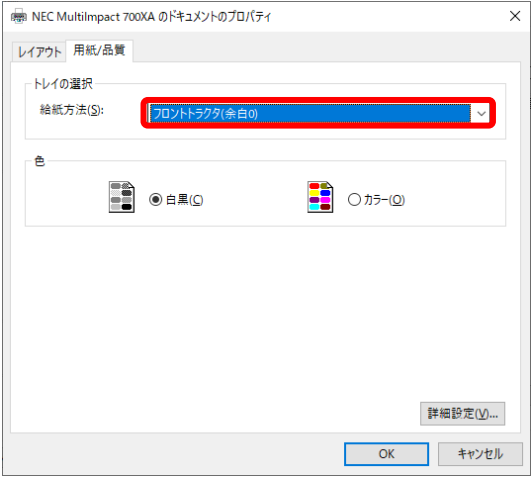
「プリンターのプロパティ」をクリックして、プロパティ画面を表示する。



給紙方法が「フロントトラクタ(余白 0)」になっていることを確認する。

(プリンタによっては、名称が異なる場合があります。

連帳印字のフロント側を選択してください。)

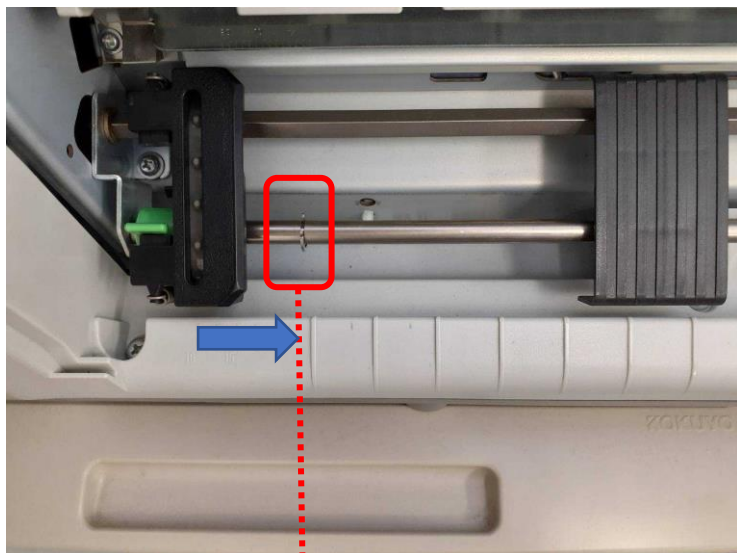


プリンタガイドの設定

現状ご使用されているプリンタの左トラクタが、写真②と異なる位置に設定されている場合、元に戻す場合のために写真に残すことをお勧めします。

- 「フロントトラクタ」の用紙セット位置が以下のようにになっていることを確認する。

写真①



- 左のトラクタの移動可能範囲で一番右の設定位置に合うようにセットする。

写真②

